

# 令和5年度事業計画

## I 基本方針

当法人は、結婚を望む独身男女の出会い、結婚の支援を行うことを目的としています。法人移行後これまで、核となる縁結びボランティア「島根はっぴいこーでいねーたー（はぴこ）」による縁結び活動並びに、平成30年10月より運用開始したしまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」について、お引合せの設定数、成婚数など順調に実績を伸ばしてきましたが、令和2年度から新型コロナウイルスの感染拡大により、お引合せの設定等が減少した影響を受けて、令和4年度の成婚数は大幅に減少する見通しです。

また、この新型コロナウイルスの影響は、次年度以降にも及ぶ可能性があるため、令和5年度も、「はぴこ」及び「しまコ」を中心としたセンター事業全般について、必要な感染防止策を講じながら、時代にマッチした広報活動などにより会員の増員を図りつつ、成婚数の増加に繋げていきます。

更に、これらセンター事業をより効果的に展開するため、引き続き、市町村との連携を図り、県が市町村の結婚支援事業を支援するために交付する「結婚支援強化交付金」を通じて、市町村と連携した取組を拡大していきます。

引き続き、相談者の個人情報の適正な管理及び人権に配慮し、当法人の社会的信用度の向上に取り組みます。

## II 事業内容

### 1 結婚支援強化事業

**【19,691千円】**

結婚を望む独身男女の希望をかなえるため、縁結びボランティアはぴこによる結婚

相談、お見合いの設定、出会いイベントの実施などの事業について取り組みます。

また、はぴこに対して、相談者の個人情報の適正な管理や人権意識の向上等を図るための研修等を実施し、資質向上を図ることで、相談者が安心して利用できる体制づくりに努めます。

なお、上記縁結び事業及びはぴこに対する研修等については、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更になった場合にあっては、関係者の心理面を考慮して必要な対策を講じて実施します。

#### (1) 第6期はぴこの募集（活動期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日）

地区はぴこ会や市町村と連携しながら、はぴこの募集に取り組みます。

募集にあたっては、離島や中山間地域、相談者に近い年代の人材確保に力点を置き、活動を進めます。

#### (2) 「はぴこ」による縁結び活動

はぴこによる縁結び活動に次のとおり取り組みます。取組にあたっては、相談者へきめ細やかな支援ができるよう、はぴことサポートセンターのコーディネーターが連携を図ります。

##### ■「はぴこ」による縁結び活動

個々のはぴこが自身の人的ネットワークを活用し、結婚相談、お相手探し、お見合いの設定などの縁結び活動を行います。

お相手探しを支援するため、相談者等情報管理システム（個人情報非表示）の充実を図り、条件に合ったお相手のマッチングリストを提供します。

##### ■地区はぴこ会による縁結び活動

###### ①交流サロン運営事業

○独身男女が気軽に結婚相談できるよう、はぴこで構成する地区はぴこ会による結婚相談会（交流サロン）を毎月1～2回、県内10地域で開催

○相談会を開催していない地域においては、市町村と連携し、在住のはぴこによる個別相談や必要に応じてサポートセンターから出向いて相談会を開催

【参考：結婚相談会10地域】

安来 松江 奥出雲 雲南 飯南 出雲 大田 江津 浜田 益田・鹿足

## ②出会い創出イベント開催事業

地区はぴこ会による出会い創出イベントやセミナーを開催し、相談者にこれらのイベント等への参加を促します。

## ③他地区はぴこ会交流事業

円滑にお見合いを設定するためには、はぴこ間の交流を深め、信頼関係を構築することが重要であるため、複数の地区はぴこ会が合同で情報交換する場を設け、交流を図ります。

### ■はぴこの活動地域を越えた広域マッチングの推進

- 松江センターの担当する東部エリア、浜田センターの担当する西部エリア別に年代・テーマ別の広域マッチング会議を定期的開催
- はぴこ自身が相談者の条件に合ったお相手を身近で検索できるよう、全相談者の情報を閲覧できる専用端末を松江・浜田の両センターに加え市町村にも設置

### ■交際後の継続的フォロー

出会いの場の提供のみでは、その後の結婚まで至らないケースが多いため、はぴこやセンターのコーディネーターが、交際後の悩み相談やフォローに取り組みます。

## (3) はぴこ研修

はぴこが、年齢、職業など異なる多様な相談者に対して、人権などに配慮した親切丁寧な対応、個人情報の厳格な管理のもとでの対応など、適切な縁結び活動が実施できるようレベルアップを図るため、はぴこへの研修を実施します。

また、「はぴこ便り」、「センター通信」を定期的に発行し、各はぴこへ必要な情報を提供します。

### ○はぴこ相談員新任研修

新たにはぴこに登録した方に、はぴこの基本ルールの習得（活動マニュアルの解説）、個人情報保護、人権に配慮した対応、少子化・結婚に関する統計といった基本事項の周知・徹底を図ります。

### ○はぴこブラッシュアップセミナー

はぴこを対象に、他県の活動事例やケーススタディ、有識者による独身男女を

取り巻く状況に関する講演や情報提供などを通じて、スキルアップを図り、縁結び活動をより充実させます。

#### ○国等が実施するセミナー

しまね縁結びはぴこ会の役員等を対象に、少子化対策・結婚支援の取組、有識者による講演、全国のボランティア組織との交流を通じ、スキルアップを図ります。

#### ○はぴこ地区別研修

地区ごとの課題やはぴこ活動を充実させるための改善案等を話し合う意見交換を中心に実施します。

#### ○集合研修（大はぴこ会議）

円滑な縁結び活動には、はぴこ同士の交流や市町村との連携が重要なことから、全てのはぴこ及び市町村担当者が一堂に会した研修会及び情報交換会を実施します。

### (4) 専門カウンセリング研修

婚活に悩む相談者や病気や障がいなどの難しさを抱える相談者への対応が必要なはぴこに対して心理的な不安や支援方法を専門家がケアする相談会を引き続き実施します。

### (5) 市町村との連携強化

県が市町村に対して交付する「結婚支援強化交付金」を通じた、市町村の結婚支援事業と連携し、はぴこの縁結び活動がより多くの地域に浸透するよう取組を進めてまいります。

## 2. コンピューターマッチングシステム事業

< 拡充 >

**【11,280 千円】**

しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」については、相談者の多様なニーズに応えるとともに、引き続き、鳥取県「えんトリー」とも連携し、相談者に多くの出会いの場を提供していきます。

また、引き続き入会登録利用料の減額キャンペーンを継続するとともに、新規登録者のメイク・服装指導、写真の撮り方講座への参加費を無料にする「しまコ」登録特典を新たに導入するなどして登録者増の取り組みを強化します。

さらに、離島・中山間地域等にセンターから出向いて登録手続きを行う特設会場の実施や、結婚支援事業を実施する市町村を中心に、しまコ閲覧を継続するとともに、自宅閲覧等機能のPRを行い、登録者増に努めます。

以上により、会員の利便性向上を図り、多くの既存・新規会員に登録いただけるよう「しまコ」の魅力向上に取り組めます。

## 3. 出会いイベント等事業

< 拡充・新規 >

**【1,522 千円】**

結婚を望む独身男女に多くの出会いの機会を提供するため、民間事業者の開催が少ない西部地域を中心に新型コロナウイルスの感染防止策を講じながら出会いイベント・セミナーを実施します。

また、近年、新型コロナ感染症の影響により制約を受け、出会いの機会が減少しているため、全県のはぴこが協力して実施する広域イベントを開催する他、鳥取県「えんトリー」と連携した山陰連携イベントを実施し、鳥取県と島根県の県境を越えた結婚を希望する方の出会いの場を提供します。

さらに、メールマガジン（恋みくじ）の配信、しまね縁結びサポート企業のネットワークなどを通じ、広くイベント情報を県民に周知します。

### (1) センター自主企画イベント < 拡充 >

- 東部では民間主催イベントが多いため、松江センターが実施するイベントは内容を絞って開催
- 浜田センターでは「自然な出会い」をコンセプトとしたイベントを主に開催
- しまコの会員を増やすために、メイクや服装指導、写真撮影などのセミナー

を両センターとも開催し、新規登録者がセミナーに参加する場合の参加費を無料とする「しまコ」登録者特典を導入。(再掲)

## (2) 他機関との連携によるイベント <新規>

- 出会いの機会の増加を図るため、しまね縁結びはぴこ会と連携した広域（県全域）イベントを実施します。
- 鳥取県と島根県の県境を越えた結婚を希望する方の広域的な出会いの場を広げるため、えんトリー（鳥取県）と連携した山陰連携イベントを実施します。

## (3) メルマガ（恋みくじ）によるイベント等の情報発信

山陰両県の民間事業者や自治体、各センターが主催するイベント・セミナーの情報を登録会員に対して配信します。

## 4. 多様な広報媒体によるPR強化事業

**【3,240千円】**

センターやセンター事業の認知度を向上させるため、若年層の利用の多いSNS等による情報発信を強化します。特にはぴこ、しまコの登録者数の少ない女性やセンター事業の利用の少ない地域への広報を強化します。

また、バス広告や動画を活用したデジタルサイネージ広告等、引き続き多様な媒体を活用し、センターの認知度向上に取り組みます。

- Facebook、Instagram等のSNS等による独身者に直接届く情報発信及び広告の強化
- 動画を活用したデジタルサイネージ広告等の実施
- バス広告（一畑バス、石見交通）等による情報発信
- 県、市町村等が持つ広報媒体（新聞、テレビ、ラジオ、市報等）を活用した情報発信
- メルマガ（恋みくじ）によるイベント等の情報発信

## 5. 企業等と連携した出会いの場の提供事業

【554 千円】

従業員の結婚を応援する企業・団体として登録されている「しまね縁結びサポート企業」に対し、しまコ会員登録料減額キャンペーン、センター主催のイベント、市町村主催イベント等について定期的に情報提供するとともに、サポート企業の従業員向けにしまコの出張登録会を行います。

- サポート企業に対する定期的な情報提供
- サポート企業の従業員を対象としたしまコ出張登録会

## 6. 県外在住者に対する結婚支援事業

《見直し》  
【348 千円】

県が主催する「首都圏等での出会い創出イベント（島コン）」の広報等の支援や、ふるさと島根定住財団東京サテライト等と連携し、県外在住者にむけた広報をおこないます。

ふるさと島根定住財団と連携し、県外在住者にむけたイベント等に出展し、UI ターン希望者に対して結婚支援に関する情報提供等を実施します。

また、東京事務所や広島事務所に依頼し、県人会での資料配布等を行います。

- 首都圏等での出会い創出イベントの広報等の支援
- ふるさと島根定住財団東京サテライト等との連携した広報
- 県外在住者にむけたイベント等での情報提供の実施

## 7. 市町村が実施する結婚対策の支援

現在、県内の多くの市町村において結婚対策に取り組まれています。各地域での取組を効果的なものとするためには、はぴこの活動やセンターの取組と市町村が連携していくことが重要です。

各市町村で配置しておられる「結婚支援員」との連携に加え、県が市町村の結婚支援体制を強化するために交付する結婚支援強化交付金を通じた、市町村独自の事業や民間イベント補助などでセンターの取組がより多くの地域で浸透するよう取り組むとともに、県が主催する会議を通じて情報共有を図るなど、市町村との連携を拡大する。

- 結婚支援事業を実施する市町村との連携
- 市町村との意見交換・情報交換を通じ、出会い創出イベントの内容を充実

《結婚支援員等の配置状況》（令和5年1月末現在）

- ・結婚支援員配置 4市3町  
松江市、出雲市、大田市、安来市、奥出雲町、飯南町、美郷町
- ・しまこ端末の窓口設置 8市6町  
松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、美郷町、海士町、隠岐の島町、西ノ島町
- ・はぴこ相談者情報を閲覧できる端末（はぴこ端末）の配置状況 6市1町  
出雲市、大田市、安来市、江津市、雲南市、飯南町、益田市

### Ⅲ 実施体制

上記事業計画を着実に実行するため、引き続き県からの派遣職員を1名増員し、業務を遂行する。

	松江センター	浜田センター
設置場所	松江市殿町 8-3 タウンプラザしまね 2F	浜田市野原町 1826-1 いわみーる 4F
人員体制	センター長 1名 事務局次長 2名（県派遣） 事務スタッフ 1名 コーディネーター5名 臨時職員1名	所長 1名 コーディネーター2名
開設日時	月・木・金・土・日 9:00-17:00 (松江センター：毎週金 19:00、浜田センター：隔週木・金 18:30 まで延長) 閉所日：火・水・祝日、年末年始、毎月第4土曜日（浜田センター）	